

6月定例市議会報告

日本共産党野洲市議団



比良山

集団的自衛権行使ノー！意見書 **自民公明** が反対

6月定例議会は6月25日まで開催されました。共産党市議団は、「海外で戦争する国づくり」を狙う集団的自衛権行使に反対する意見書を提案。また市民要求の実現を迫りました。

許されない！。海外で戦争する国づくり「平和憲法9条守れ」は市民の願い

戦後70年。自衛隊はこれまで1人の戦死者もださず、1人の外国人も殺しませんでした。これは世界に誇れる平和憲法9条があるからです。これを解釈改憲で「海外で戦争する国」にすることは許されません。

「集団的自衛権行使反対」の世論は多数です。共産党市議団提出の意見書はこうした市民の平和の願いを込めたものです。県下では米原市や大津市で党派を超え反対の意見書を採択しています。しかし、野洲市議会では、自民党と公明党が意見書に反対し不採択となりました。しかも、反対理由も語らず、戦争する国づくりを容認しました。

介護保険の要支援外しやめよ！

介護保険の要支援を保険から外し、特養の入所制限、一定所得者は2割負担など、自民党・公明党が大改悪をしました。共産党市議団は「介護保険の改悪やめよ」の意見書を提出しましたが、自民党（保守会派）や公明党は反対しました。

子どもの医療費無料化拡大で子育て応援のまちを

小学校3年生までの通院医療費無料化を求める請願が提出されました。子育て支援やまちづくりからも当然の願いです。共産党市議団は今議会でも中学校卒業までの実施を求めました。

『木を見て森を見ない請願である』（岩井議員）

岩井議員は討論で、『木を見て森を見ない請願』と主張。請願は、自民党や公明党が反対し切実な願いに背を向けました

6月議会の主な議案の態度

○=賛成 ●=反対 ※議長は採決に加わらず

件名	提案者	太田健一	野並享子	東郷正明	矢野隆行	梶山幾世	丸山敬二	鈴木市朗	山本剛	井狩辰也	市木一郎	坂口哲哉	河野司	高橋繁夫	栢木進	岩井智恵子	上村種雄	立入三千男	中塚尚憲	稲垣誠亮	北村五十鈴	
		共産党	共産党	共産党	共産党	公明党	公明党	野洲ネット	野洲ネット	野洲ネット	野洲政風会											
軽自動車税の大幅な値上げ(市税条例の改正)	市長	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野洲市屋外広告物条例の制定(市民活動の抑制につながる内容)	市長	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福祉医療費助成制度の拡大に関する請願(小学校3年生まで通院医療費無料化)	無党派	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税増税に反対する意見書	共産党	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
介護が必要な時、安心して受けられる介護保険制度を求める意見書	共産党	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
集団的自衛権行使を容認する解釈改憲に反対する意見書	共産党	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

討論者

- 小3生まで通院医療費無料化求める請願 賛成討論=太田健一 反対討論=岩井智恵子
- 安心して受けられる介護保険求める意見書 賛成討論=東郷正明 反対討論=なし
- 消費税増税反対意見書 賛成討論=太田健一 反対討論=矢野隆行
- 集団的自衛権行使容認に反対する意見書 賛成討論=野並享子 反対討論=なし

市政・市議会へのご意見・ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985
 太田健一 近江富士 2-11-25 (電話・FAX)588-3169
 東郷正明 比江864 (電話・FAX)589-4158

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索

増税では暮らしは守れない！。市民生活優先の市政を

軽自動車税値上げ(単位:円)	現行	改正
原付(50cc以下)	1,000	2,000
原付(50cc超~90cc以下)	1,200	2,000
原付(90cc超~125cc以下)	1,600	2,400
二輪(125cc超~250cc以下)	2,400	3,600
二輪(250cc以上)	4,000	6,000
軽自動車(乗用車)営業用	5,500	6,900
軽自動車(乗用車)自家用	7,200	10,800
軽自動車(貨物車)営業用	3,000	3,800
軽自動車(貨物車)自家用	4,000	5,000
農耕作業用(トラクターなど)	1,600	2,000

暮らし・経済脅かす軽自動車税の増税

消費税増税や年金引き下げ、加えて介護保険料や上下水道料金まで値上げされ市民生活が脅かされています。

6月定例会市議会には軽自動車税の大幅値上げが提案されました。くらしが大変な時、市民生活を守るのが地方自治体の役割です。共産党市議団は「市民生活と地域経済を脅かす増税をやめよ。国にも主張すべき」と要求しました。しかし市長は、『そのような質問は見識を疑う』と驚くべき答弁に終始しました。

広告条例制定だが市民活動の制限！

今議会で広告条例が制定されました。まちに設置される看板等は景観を守ることは言うまでもありません。

営利を目的としない市民団体にまで規制と負担

しかし、今回の条例は営利を目的としない市民団体が行う催しの看板まで必要以上の規制と負担を求めています。看板1本250円の負担や市が事前通告なく撤去する規程など、条例を口実に市民活動の干渉が懸念される内容です。野洲市はこれまで「市民活動を積極的に支援する」としてきました。これをも反する内容です。

一般質問



野並享子

総務常任委員会委員、湖南広域行政組合議会議員、議会改革特別委員長

介護保険制度の大改悪。「要支援外し」の撤回を

問 要支援者の訪問通所介護を保険から外し市町村に押し付けられる。また市町村への財源保障もない。認知症などが要支援から外されれば重症化が懸念される。このような法案は撤回すべきである。

答 逆行しており、懸念している。市長会から要望している。

同和行政は終結すべき

問 特別措置法は廃止され、同和対策を終結している自治体では、同和と名のつく条例も要綱もなくなっている。野洲市でも廃止すべき。

答 平成28年度までに見直す。

問 甲賀市では今年から部落解放同盟びわこ南部地域協議会「や 実行委員会」から退会するとの事。野洲市も退会すべき。

答 退会は考えていない。

問 終結した自治体では、総合センターを廃止し、自治会館などに使用し、市職員は配置していない。また、小中学校の教師による子ども会や少年団に特別な指導していない。一般施策を進め、特別対策はやめるべき。

通学路の歩道橋が危険、腐食で穴が！。早期、修繕を

問 市内2箇所の横断歩道橋は老朽化が激しく、耐震性や子ども通学路の安全確保からも修繕が必要である。

答 国道8号線の三上神社前交差点の歩道橋は11月、12月に修繕を計画。久野部歩道橋は本年度の修繕を要望中である。

問 大畑の県道小島野洲線の歩道は路面が激しく陥没している。特に「ミバスのバス停前は雨天時の排水が悪い。この県道の側道は、路面中央にあるマンホールを中心に隆起が激しく車の通行が危険である。

答 今年度中の修繕を県に求める。マンホールは改修した。

文化財の保全と整備を

市内文化財は大切な遺産であり、市民にとっても宝です。保全し後世に伝える事は行政の責任であり、観光産業にも繋がります。三上学区には妙見堂や本命寺といった歴史的重要な遺産があり、文化財に指定し保全する事が必要です。地元の理解や協力で、これ以上痛まない様、これらの遺跡整備や保全を求めました。

一般質問



太田健一

文教福祉常任委員会委員、都市基盤整備特別委員会副委員長

一般質問



東郷正明

環境経済建設常任委員会委員、議会改革特別委員会・議会だより編集委員会委員

防災計画が被害想定と合っていない！。早期、見直しを

問 市防災計画は、本市より70km遠方の震源では震度6弱を超えない想定である。3月政府が公表した南海トラフ地震想定では本市は震度6強であり、防災計画の見直しが必要である。

答 早期に防災計画を見直す。防災マップは年内に配布する。

さざなみホールの適正管理を

問 敷地に雑草繁茂、駐輪場に看板放置、時計塔も故障のままである。BS放送で、さざなみホールが「心の思い出」として放送されたが、雑草立ち枯れ状態が全国放映された。駅前の文化ホールだったら、こんなことをしないのでは。除草委託も減らされており、もって適正管理すべき。

答 他施設と差はつけていない。できる限り管理しよう。

通院医療費を中学校卒業まで無料化を。豊郷町では高校卒業まで実施

若い世代にとって子どもの医療費は重い負担です。県下でも拡充がされています。豊郷町では高校卒業までです。野洲市でも早期の実施を求めました。